

広げよう強いきずな 築こう強い組合 ～いのちを育てる協同の力～

ながめま

1

2026

No.383

謹
賀
新
年



新年のご挨拶



JAながめま

代表理事組合長 柴田 佳夫

新年あけましておめでとうございます。
組合員皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より農協事業推進に對しまして、特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて近年は局地的な豪雨や大雪、全国的な高温など自然の驚異が生活や経済活動に大き

な影響を及ぼし、さらに海面水温の上昇により夏が長引く反面、春と秋が短くなり日本の四季が二季化し、このまま温暖化が続けばこの傾向は今後さらに進むとの研究報告がありました。長沼町においても幸いにして大きな自然災害等はなかったものの、真夏日の増加や短時間での大雨等、大きな気象の変化を感じております。

さて、令和7年度の融雪期は平年並みに進み、4月の気温は平年より高く推移したものの、降水量も多く圃場の乾燥も進まず、春耕作業に遅れなどの影響がありました。5月下旬には一時的に気温が下がったものの6月以降は平年を上回り、8月下旬までには真夏日が25日観測されました。7月および9月には台風の影響によりまとまった降雨がありましたが、農作物全体的には高温多照で推移したことにより豊作基調の生育となりましたが、一部の作物にとつては管理作業等には厳しい天候となりました。

水稲については、作況反収指数「南空知101」（北海道98）で平年並み。米の館の受入は計画以上の集荷をいただき、品質面ではゆめぴりかの基準品（タンパク7.4以下）は56・2%となる状況であります。一方、米の価格は昨年続き再生産可能な水準であるものの、末端の消費現場では輸入米が徐々に浸

透してきていることから、系統・関係機関連携し道産米の消費拡大に努めてまいります。

小麦は施設受入計画対比105・3%となり、秋まき小麦の粗原料反収で9・9俵、製品反収で8・8俵となりました。全般に生育が進み降水量が少なく推移したことから細麦が懸念されましたが、一穂粒数は平年並み、穂数は少ないものの充実度の高い小麦となりました。

大豆も施設受入計画対比132%で4793トンの受入れをいただきました。播種期の降雨により計画通りの播種作業とはなりませんでしたが、概ね生育も順調に進み、自主検査結果では品位Ⅰ（1・2等）が約3割、品位Ⅱ（3等）特定加工が約7割の集荷状況で、1月中旬までの施設調整を進めてまいります。

野菜については、温暖化の影響、生産費の高騰、慢性的な人手不足などにより全国的に青果物の作付け減少・供給不足が続いており市況については概ね安定しているものの、春先の降雨により定植作業等の遅れや高温干ばつ傾向の影響を受け、大きく減収となった品目もありました。

この様な状況の中、農産物全体の販売額については、計画を上回る108億円以上を見込んでおります。このことは、組合員皆様の

迎春

二〇二六年元旦

ながめま農業協同組合

代表理事組合長	柴田 佳夫
専務理事	石尾 大介
常務理事	山村 範人
総務経済対策委員長	健名 和哉
営農委員長	鳥井 昌幸
総務経済対策副委員長	大崎 貴幸
営農副委員長	十河 義満
理事	東山 哲智
理事	大橋 敏央
理事	西山 貴洋
理事	山中 克人

理事	杉 宗治
理事	駒谷 直樹
代表監事	三好 忠和
常勤監事	岩崎 徹
監事	上野 浩幸
監事	山科 隆男
参事	波川 浩己
内部監査室長	仁和 貴也
管理部部長	大和田 健
金融部長	大屋 寛
営農部長	今村 大樹
販売部長	高嶋 良幸
青果部長	山本 大介
資材部長	富澤 和幸
金融部次長	氏家 真吾
営農コンサルタント	村井 忠夫
営農コンサルタント	阿部 秀幸
外職員一同	

結びに、本年が災害のない豊かで実り多き明るい年となることと、組合員皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和8年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 樽井

功

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移していましたが、道内の広範囲において被害が発生した夏場の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

このような状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一歩を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人

一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の更なる飛躍の年となることと、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。
また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます次第であります。

新年のご挨拶



空知農業改良普及センター

空知南西部支所

支所長 辻

恭子

新年明けましておめでとうございます。年頭に当たり、ながめ農業協同組合の組合員とご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。
また、平素より農業改良普及センターの活動に対し、ご理解とご協力いただいておりますことに、感謝を申し上げます。

せっかくの機会をいただきましたので、令和7年の振り返りと令和8年に向けた取組について、少しご説明させていただきます。

昨年の積雪期間は平年よりやや長くなったものの、融雪期は平年並でした。4月の降水量は平年に比べ多くなりました。そのため、耕起作業はやや遅れ、春まき小麦のは種やたまねぎ等の移植が遅れるなど影響が見られました。その後、気温は上昇し、6月中旬～7月下旬は記録的な高温と少雨傾向となり、8月以降も気温はやや高めに推移し、各作物の生育が早まることともに病害虫の発生が一部作物で目立った年でした。

水稻では高温で経過したため、幼穂形成期から生育が早まり、成熟期は10日早くなりましたが、概ね平年並の収量を確保しました。

秋まき小麦では、赤さび病の発生が多かったものの他の病害の発生は比較的少なく、概ね平年並の収量・品質を得ることができました。

大豆については、は種期が3日遅れではありましたが、その後の気温と降雨により出芽は平年並となり、6月からは高温・小雨で推移し、成熟期は平年より5日早くなりました。病害虫の発生も少なく、しわ粒、裂皮粒の発生も平年並であり、収量は平年を上回りました。

園芸作物については、たまねぎは、降雨による移植遅れ、その後の高温により生育が早まり、収量は平年を下回りました。ブロッコリーは、早い作型での移植遅れの影響はあったものの、その後、高温で経過しましたが適正な管理と病害虫防除により継続した出荷がされました。トマトについては、6月からの異常高温に

より花落ちや生理障害が発生し、品質や収量に影響を与えました。

こうした変動の大きい気象と生育経過ではありましたが、皆様のきめ細やかな栽培管理で影響を最小限にとどめたことに対し、改めて敬意を表するところであります。

農業情勢に目を向けますと、昨年は「食料・農業・農村基本計画」が4月に閣議決定、長引く資材高騰、一昨年から続く米の価格高騰など、農家経済への影響も大きい年でもありました。北海道では令和8年度からの「第7期北海道農業・農村振興推進計画」策定が進んでおり、普及センターも5カ年計画を樹立している最中です。その中で「日本の食を力強く支える豊かな農業・農村」を10年後の目指す姿として取組を進める状況にあり、持続可能で潤いのある農業・農村を確立することが必要不可欠といえます。

普及センターとしても、国内外の情勢を踏まえ、気象変動に対応する栽培管理と基幹作物の高位平準化、担い手の確保・育成、スマート農業技術や各種省力化技術の定着などの課題を捉え、組合員の皆様及び関係機関の方々と一緒に考え、皆様の一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして健康で希望に満ちた良き年となり、豊穡の年となりますことを心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新規就農者に激励状を贈る

新規就農者激励会



前列中央左側：記虎 新太さん 前列中央右側：阿達 匠生さん

11月27日長沼町役場で長沼町食料・農業・農村振興協議会の主催による新規就農者激励会が開催されました。

齋藤町長からは「本町の農業は食料供給のみならず環境保全や景観形成など多様な役割を担う重要な基幹産業です。情勢が不安定で課題も多い中、町としては関係機関と連携し持続可能な農業の実現に努めてまいります。新たな時代の農業発展には皆さんの創意と若



柴田組合長から激励状が手渡されました



抱負の言葉を述べる阿達さん

い力が不可欠であり、今後の活躍を心より期待しています。」と挨拶されました。柴田組合長からは、「農業が国家の基礎をなす産業である事に、誇りをもって営農に励んで頂きたい。複雑な社会情勢による、資材・燃料価格の高騰、国の農業政策の影響を受け生産環境が変化し、経済のグローバル化の時代に於ける影響など、農業を取り巻く課題が多くあります。農業者一人ひとりの力では解決の見えない今こそ、農業者が互いに認め合い・助け合う事に意義を感じて結束して頂きたい。関係機関と連携しながら全力でサポートしたい。」と激励されました。その後、柴田組合長から一人ひとりに激励状が手渡され、阿達匠生さんが新規就農者を代表して、「今年1年営農に携わり、営農の大変さを改めて実感しました。これからは同じ地区の先輩から様々なことを教わりながら営農に挑んでいきたいです。」と述べられました。

新規就農者紹介

12区 記虎 新太

今年から本格的に農業の道に入りました。まだまだわからないことばかりですが、日々の作業の中で少しずつ学び、成長していきたいと思っています。

地域の先輩方から多くのことを吸収しながら、将来は自分らしい農業を築けるように、一歩ずつ努力していきます。

17区 宇都宮 徹

昨年より就農することになりました、宇都宮徹です。大学を卒業後、畜産関連の企業で働かせていただき、この度就農する運びとなりました。まだまだ勉強・経験不足な点も多いですので、皆様のお力をお借りさせていただきながら、自らの目指す農家になれるように精進していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

18区 阿達 匠生

私はこの春から新規就農者として実家の農業に就農します。私は岩見沢農業高等学校で3年、拓殖大学北海道短期大学で2年、計5年間農業を実践的に学び、高校ではGLOBAL GAPに取り組み、大学では大豆を研究していました。

昨年の8月、農業研修で2週間ほど、北見市宮呂町のタマネギ農家さんの元で実習しました。総作付面積100haを超える大規模農家で従業員も大人数いました。毎朝ミーティングをし、全員が進捗を把握してから作業に移っていました。作業内容が分担され、1人1人の作業が明確化されており、倉庫内もきれいでした。非常に洗礼されており、効率化も図っていました。私の家は大規模でもなければ従業員もいません。しかし、効率化は図れると確信しています。まずは倉庫内の整理整頓といった身の回りの小さなところから機械やAI導入といった大きなことに繋げていくとともに経費削減、収入増加の安定化にも目指していきたいと思っています。数年は父からノウハウを教わり、安全第一で取り組みたいと思います。よろしく申し上げます。



女性部活動報告



「高尾山」にて

急な山肌にみかん畑が広がり、農園の会長さんからみかんの取り方を学んだ後に甘いみかんの木を見つけてはほおぼりました。「甘くておいしいね」「何個食べられるかな?」と心行くまで堪能していました。

能しました。最終日は徳川ゆかりの神社「紀州東照宮」へ行きました。108段の石段を上がり豪華な彫刻や絵が施されたたたずまいに魅了されました。昼食は「黒潮市場」でいただきました。市場ではまぐろの解体ショーを見学する方や、隣接のテーマパーク「ポルトヨーロッパ」見学の方など時間まで過ごし、帰路につきました。井形部長は「3日間お天気にも恵まれ、皆さんと親睦もでき、とても楽しい研修旅行ができました。次もまた参加してください。」と述べられました。

❖女性部秋季研修旅行

11月18日～20日女性部秋季研修旅行が行われました。和歌山方面へ2泊3日の旅を実施（15名参加）しました。2004年「紀伊山地霊場と参詣道」として世界遺産に登録された高野山の「壇上伽藍」「金剛峯寺」を見学し、精進料理をいただきました。次に観光農園で、「みかん狩り体験」を行いました。

能しました。最終日は徳川ゆかりの神社「紀州東照宮」へ行きました。108段の石段を上がり豪華な彫刻や絵が施されたたたずまいに魅了されました。昼食は「黒潮市場」でいただきました。市場ではまぐろの解体ショーを見学する方や、隣接のテーマパーク「ポルトヨーロッパ」見学の方など時間まで過ごし、帰路につきました。井形部長は「3日間お天気にも恵まれ、皆さんと親睦もでき、とても楽しい研修旅行ができました。次もまた参加してください。」と述べられました。

❖フレッシュユミズ「秋季研修旅行」

11月27日～28日フレッシュユミズ部会は秋季研修旅行を部員15名参加のもと実施しました。今回は函館へ行き、「しかべ間欠泉」で噴き出すお湯の迫力に動画を撮影したり、「函館縄文文化交流センター」では国宝の「中空土偶」や縄文時代の歴史や文化などを学びました。

2日目は五稜郭へ行きました。箱館奉行所見学やタワーに登り函館の景色を眺めたりしました。帰路では「ラッキョピエロ」で昼食やお土産を買い、家族の元へ帰りました。初めて参加した方もいて、とても楽しく有意義な研修旅行となりました。



「五稜郭タワー」にて



「しかべ間欠泉」にて

年金友の会 道外旅行



11月25日から27日まで、ながめま農協年金友の会の道外旅行「沖縄本島3日間の旅」が27名の会員の参加のもと実施されました。好天に恵まれ、観光を楽しむことができました。出発から帰宅まで笑顔が絶えない楽しい2泊3日の旅行となりました。

青年部食育授業 小学生と豆腐作り



固まった豆腐を木枠に入れる様子

11月26日、長沼小学校にて青年部による食育授業の一環として、豆腐作りを行いました。6月の播種から始まった今年度の食育授業も、いよいよ最終回となりました。授業では、まず豆乳がどのように作られるのかを見学していただいた後、実際に豆腐作りに挑戦しました。生徒の皆さんにとっては初めての体験で、たいへん楽しんでいました。

完成した豆腐は翌日の給食で麻婆豆腐として提供されました（食育授業を受けた3年生のみを対象）。

JAへの就職希望者100%就職内定（令和7年度実績） 令和8年度入学生第3回募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年 ●寮完備（個室）/通学也可
- 受験資格：満27歳未満（令和7年4月1日現在）/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：令和8年2月15日（日） ●願書受付：令和8年1月6日（火）～1月23日（金）消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

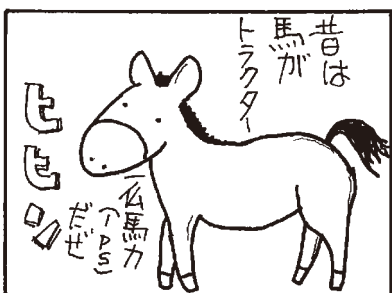
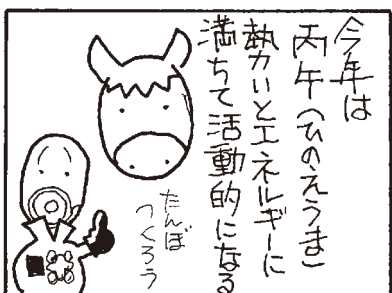
JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417【JAカレッジ】で 検索



マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

令和8年1月

代表理事組合長 柴田 佳夫

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策(以下「マネロン対策」)の重要性が益々高まっています。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

このたび、金融部長をマネロン・金融犯罪対策リーダーに任命し、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて、職員の先頭に立って取組みを進めてもらう予定です。私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

『営農計画樹立』は家族ぐるみで！

本年も営農計画を樹立する時期となりました。この時期にじっくりと営農計画に取組み基本方針を立てることが最も重要であり、また、各作物の生産性向上や気象条件などによる危険分散することも考慮し、作付品目などを計画する必要があります。

今年度の営農計画書作成にあたっては、前年度の実績を踏まえ、肥料・農薬等の生産資材の効率的利用、コスト低減と経費の節減に努め家族ぐるみで実行可能な計画を樹立し、経営の発展に努めていただきたいと思います。

なお、営農計画書の提出期限は2月10日までとなっておりますので、期日を厳守し提出してくださいますようお願い申し上げます。

※営農計画書をパソコン入力希望される方は、お手持ちのUSBメモリを持参のうえ本所経営相談課、北長沼支所、舞鶴事業所までお願いいたします。

お問い合わせ 金融部 経営相談課 TEL88-2229

期間
限定



JA北海道厚生連 配置薬課の

おすすめ商品を詰めた福箱となります！

何が入っているかは届いてからのお楽しみ！

A
セット 合計 25,000円相当 ▶ 10,000円 税込

寒い冬にあたたまる商品・肌しっとりなめらか商品・歯槽膿漏を防ぐ商品・新商品などが入ったセット

B
セット 合計 9,000円相当 ▶ 5,000円 税込

健康に良い成分が入った商品・乳酸菌や酵素の商品・歯を白くする商品・新商品などが入ったセット

※同じ金額の福箱は、同じ商品が入っております。※AセットとBセットに共通して入っている商品もあります。※医薬品は入っておりません。※JA配置薬をご利用されていない方は、氏名・住所・電話番号などの登録が必要になります。※精算方法は配置薬ご利用の方はいつも利用している方法を、ご利用されていない方は①クミカン ②JA貯金口座引落、③郵貯・銀行・信金などの口座引落、④コンビニ払いの4つから選ぶことができます。詳しくは配置薬課までお問い合わせください。

JA北海道厚生連 配置薬課から皆さんへ

JA配置薬の福箱

ご予約承り中！

予約締切

12/26 金 まで

商品お届け予定日
2025年12月～
2026年1月頃

福箱のお問い合わせ・ご注文は地域の推進員またはこちらから！

0120-99-4193 JA北海道厚生連 配置薬課

JA北海道厚生連 配置薬課

LINE友だち募集中！

配置薬に関する最新情報や健康に関するお役立ち情報をお届け！

友だち登録方法

QRコードから

LINEアプリの「お友だち追加」→「QRコード」から右のQRコードをスキャンしてご登録ください。



ID検索から

LINEアプリの「お友だち追加」→「ID/電話番号」から下のLINE IDを入力してご登録ください。

LINE ID @194igxju



理事会報告－第13回－

《令和7年12月19日開催》

〔議案〕

- 議案第1号 第3四半期自治監査講評について
- 議案第2号 令和8年度営農計画に係る農産物価格の設定について
- 議案第3号 クミカン精算に係る資金対応等について
- 議案第4号 令和7年度決算見込みについて(11月末現在)
- 議案第5号 固定資産の発注について(令和8年度計画)
- 議案第6号 令和8年度内部監査計画の策定について
- 議案第7号 年末賞与の支給について

〔報告事項〕

1. 会議・行事報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 利益相反取引の実行報告について
4. 内部監査報告について(無通告監査～拠点現金取扱部署)
5. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。



農協の動き 11/25～12/27

11月	25～27日	ながぬま農協年金友の会道外旅行	於 沖 縄 県
	26日	女性部生活懇談会	於 農 協
	26日	籾バラ施設運営協議会	於 農 協
	26日	事業推進員会議	於 農 協
	27日	新規就農者激励会	於 役 場
	27日	中央会経営ヒアリング	於 農 協
	28日	空知管内農協組合長会議	於 空知農業会館
	29日	第2回グリーンパートナー交流会	於 札 幌 市
12月	2～4日	地区懇談会	於 農協・各行政地区会館等
	4日	MOREベジットJGAP団体認証受理	於 農 協
	8日	内部監査 無通告(拠点現金部署)	於 農 協
	9～12日	中央会内部監査(資材部・Aコープ)	於 農 協
	15日	歳末警戒パトロール	於 町 内
	16日	青年部営農懇談会	於 農 協
	17～18日	空知管内農協専務会議	於 秩 父 別 町
	18日	空知管内JA全体常参総会議	於 空知農業会館
	19日	監事会	於 農 協
	19日	総務経済対策委員会	於 農 協
	19日	理事会	於 農 協

Aコープながぬま店

初売り

2026

1月5日

**あさ
10時
から**

ながぬま

2026年1月号 No.383

JAながぬま 広報誌

〒069-1393

夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号

発行／ながぬま農業協同組合営農部営農企画課

TEL 0123-88-2226 FAX 0123-88-4113

URL <http://www.ja-naganuma.or.jp>

今月の組合員数

組 合 員	1,467名(－9)
正 組 合 員	768名(－2)
准 組 合 員	699名(－7)
正組合員戸数	585戸(±0)

※括弧内は前月比